

主な内容 ページ

新年のごあいさつ 2

阿久比町長と阿久比町議会議長から
新年のごあいさつ。

2007年を振り返る 4

2007年も阿久比町でいろいろな出来
事がありました。1年間を振り返ります。

新成人に聞く 6

成人式を前に、20歳になって思うこと
考えることを聞きました。

あくいぶらり旅 13

大根を見て友人が一句詠む。『ああ大根……』
今年も「あくいぶらり旅」をよろしく願います。



あくいぶらり

a public relations magazine
AGUI

広報



阿久比町
マスコットキャラクター
アグピー

2008年
1月
1日号
毎月1日・15日発行



“ みんなでついたおもちだよ ”

草木保育園で12月11日、園児たちがもちつきを楽しみました。園児たちは
あんこやきな粉にまぶしたつきたてのもちをおいしそうに食べていました。

新年のごあいさつ



阿久比町長
竹内啓二

新年明けましておめでとござい
ます。

皆様におかれましては輝ける新春
をお迎えになられたこととお慶び申
し上げます。今年も、ますますのご
多幸とご健勝であられることをお祈
りいたします。

阿久比町は今年町制施行五十五周
年を迎えることができました。昭和
二十八年一月一日に誕生した本町は
人口一万二千五百人ほどの町でした
が、先人の方々のご努力と郷土を愛
する町民皆様のおかげをもちまして
今日の発展を見ることができま
す。今では人口二万五千人となり、発足
時のちょうど二倍となりました。こ
の間には伊勢湾台風(昭和三十四年)
や五一豪雨(昭和五十一年)による

大災害などもありましたが、町民が
一丸となって乗り切ってきました。

愛知用水による安定した水の確保
や、知多半島道路などの開通で名古
屋など主要都市間を結ぶ交通の便が
良くなり、私たちの生活は向上しま
した。また、ホタル飛びかう水田な
ど、緑の多い環境の中で町民の生活
がなされてきました。私たちは、次
世代を受け継ぐ子どもたちのため
も自然と共生できる夢と希望あるま
ちづくりに励まねばなりません。

昨年は英比小学校の体育館を建て
替え、きれいになった体育館で子ど
もたちが元気いっぱい跳ね回って
います。また、個人の方から校内に
ピオトープも寄贈され、子どもたち
は目を輝かせ、そこに集まる阿久比

の小生物とふれあい、自然の持つ素
晴らしさと、共生することの大切さ
を学んでいます。ピオトープの管理
にボランティアの方々を手を挙げて
くださったことにも感謝をしていま
す。町民の方の自主的な参加と行政
との協働によるまちづくりがここ
に見られました。

今後三年間で五つの小中学校の耐
震化を進めます。耐震化には多額な
予算が掛かりますが、子どもたちの
ためにご理解ください。

この春には「子育て支援センター」
をスポーツ村のクラブハウス二階に
立ち上げます。広い芝生の上で幼
子どもと、暖かい日差しをいっばい
に受け、寝そべって遊んであげるこ
とができる場所です。多くの方の利
用を期待します。

中学生までの入院医療費の無料化
など支援努力をしていますが、「日こ
ろの生活習慣を改善して「健康で明
るい家庭」づくりを心掛けていただ
きたいと思います。家庭、学校、地
域、行政が一緒になって、「元気なあ
ぐいっ子」を育てていきましょう。

町内工業団地にも企業進出が続
いていきます。来年度には新規企業が本
社機能を阿久比に移転することに
なっています。住宅開発も順調に進
み、アピタ阿久比店西側には高層住
宅を含む新しい町並みがつくられ
つあります。ほかに宮津団地内
での開発や名鉄による大規模開発など
が進んでいます。

昨年は幸いにも交通事故による死
者は発生しませんでした。現在役場
前の県道を拡幅しての歩道設置や、
オアシス大橋東交差点の改良、坂部
駅踏み切りの歩道の拡幅など、安全
の確保と渋滞解消へ向けて愛知県と
ともに積極的に工事を進めています。
災害に対する備えも怠ってはなり
ません。災害弱者を守る対策を三月
までに作り上げる作業を急いでいま
す。いざ災害が起きれば、行政は迅
速に災害対策本部を立ち上げ救援体
制を取りますが、限界があり、地域
の方の助け合いによる初期災害活動
が明暗を分けます。災害時には互助
の精神を発揮して一杯の水も分け合
うように協力してください。

エスペランス丸山駐車場に埋設中
の飲料水兼用耐震性貯水槽が間もな
く完成します。地震などの災害時に
百トンの飲み水が確保されることに
なり、水については一安心です。

今年こそは明るいニュースの多い
年でありたいものです。ガソリンの
値上がりなど不安材料もありますが、
町が「飛翔」できるように英知を出
し合い乗り切っていきましょう。

歴史・文化・自然に加え都市近郊
の利便性を併せ持った「阿久比町」。
これらを生かしつつ、安全で安心し
て暮らすことのできる安定したさわ
やかな住みよいまちづくりに邁進
いたします。本年もどうぞよろしくお
願い申し上げます。

新年のごあいさつ

町利民福



阿久比町議会 議長 竹内松彦

新年明けましておめでとござい
ます。

希望に満ちた新珠の年を迎えるに
あたり、阿久比町民皆々様のご多幸・
ご健勝と、本年ますます飛躍できる
年でありますよう心からお祈り申し
上げます。

旧年中は町政に、議会に多くお寄
せいただきましたご指導、ご協力で
深く感謝申し上げます。本年も変わ
らぬご指導ご支援を賜りますよう心
よりお願い申し上げます。

思い起こせば昨年一年間、大変悲
惨な事件が多く発生し、悲しい一年
でした。小さな子どもを道連れにし
た殺人事件、また、姉弟での殺人、
そして最も悪質な飲酒運転による引
き逃げ事件で幼い三人の命が亡くな

るといふ悲しい出来事もありました。
老後の生活を支える年金記録問題、
拳銃を使った非道な殺人事件。食の
安全を脅かす相次ぐ偽装事件など、
数え切れないほどの事件が起こって
います。

愛知県では昨年も交通死亡事故が
多発しました。しかし阿久比町では
皆様の努力のおかげで交通死亡事故
ゼロという大変喜ばしい年でもあり
ました。新しい年を迎え、町民の皆
様のこれから一年、一層のご努力と
ご協力を賜りますようお願い申し上
げます。

阿久比町では本年も「安全・安心・
安定したまちづくり」に向け、行政・
議会ともに力を注いでまいります。
いつ起きても不思議でない東海・

東南海地震、年々発生の確率が高く
なってくる「巨大地震」に対する備
えを着々と進めなくてはなりません。
そのために小学校・中学校・保育園
の校舎、園舎の耐震診断を行い、耐
震工事を進め、子どもたちの安全を
第一に考えていきます。

子どもたちが安心して通学できる
道路の拡充と、環境づくりに力を注
いでまいります。また、高齢化が
進む中、お年寄りに「より優しい」
道路づくりを進めて行かなければな
りません。買い物、病院通い、役場
への行き帰りの足も考えていきたい
と思います。

そのためには、自主財源の確保が
必要不可欠であります。土地の有効
活用と企業誘致を積極的に進めてま
いりたいと思います。

現在、中部工業団地では、松尾製
作所の工場建設が完了し、操業を待
つばかりとなっております。草木工業
団地では、デンソーウエーブの本社
機能のオフィスビルが今年着工され
ます。

阿久比町は、まだまだ自然が多く、
人が住むには大変環境の良い町だ
と思います。「住んで良かった、住んで
みたい町」そんな活気のあるまちづ
くりを考えながら、開発すべき所は
開発し、残すべき所は自然を残して
災害に強い安全なまちづくりに、そ
して、安定したまちづくりに努力し
てまいります。

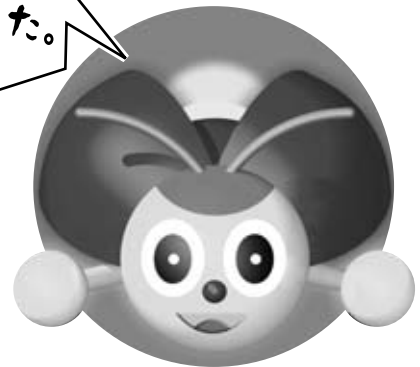
次に、地産・地消を念頭におき、

体に優しい、無農薬、無化学肥料で
育てた農産物、誰もが安心して口
中に入れられるようなものを作り、
広く町内外の人たちに食していただ
き、若い人たちが楽しんで農業に従
事し、生活できるような販売所や、
販売網の拡充に努めてまいります
と思います。町内には、多くの農業耕
作地があります。もっともっと農業
を見直し、ブランド化を目指し、協
力できるような体制づくりにも目を
向けていきたいと思えます。

次世代の阿久比町を担う子どもた
ちのために、幼保小中一貫教育が進
められており、昨年十一月に第一回
の実践発表会が行われました。乳幼
児から中学卒業まで一貫した教育を
進めていくものです。教育は学校だ
けでできるものではありません。家
庭、地域、学校、行政が一体となら
なければ、良い子どもたちが育たな
いともいわれています。隣のおじさ
ん、おばさんまで一緒になつて子ど
もたちを育み、親しみを持って接し
てこそ、より高い成果が望めるもの
だと思えます。議会といたしまして
も、側面から大いに応援させていた
だきます。

「町利民福」。町の利益と町民の幸
福を考え、「一日一善」を心の隅に置
き、この言葉を忘れずに竹内町政と
ともに、皆様のご要望に心えられるよ
う取り組んでまいりますことを約束
し、年頭のごあいさつといたします。

今年も
いろいろ
ありました。



アグビー

ちの出来事



あぐいふれあい盆踊りの夕べ
8月16日



阿久比町少年少女発明クラブ発足
7月28日



第59回町民体育祭レクリエーション大会
10月7日



阿久比谷虫供養(阿久比地区)
9月23日



幼保小中一貫教育実践発表会
11月2日



第28回阿久比町みんなの菊花展
10月30日～11月4日

7月

- 1日 社会を明るくする運動大会・青少年健全育成推進大会
- 2日 英比小学校に「英、ピオトープ(どんぼち)完成
- 2日 まちづくり懇談会(～7月24日 町内9カ所)
- 14日 町立図書館で「お楽しみ会」
- 28日 阿久比町少年少女発明クラブ発足

8月

- 5日 阿中1年生「広島平和体験事業」に参加(～6日)
- 16日 あぐいふれあい盆踊りの夕べ
- 16日 阿中2年生「海外家庭生活体験事業」に参加(～25日ニュージーランド)

9月

- 2日 阿久比町防災訓練
- 16日 敬老会
- 23日 阿久比谷虫供養(阿久比地区)
- 28日 ダイヤモンド婚者・金婚者お祝いの会

10月

- 1日 施設の使用料が時間単位に変更
各施設の使用料減免規定を運用
- 4日 阿久比中学校開校60周年記念式典
- 7日 第59回町民体育祭レクリエーション大会
- 13日 ふれあいハイク
- 14日 第27回障害者大運動会
- 15日 親子ふれあい読書キャンペーン(～11月10日)
- 21日 ゴミゼロ運動
- 27日 第22回町民講座(西川ヘレンさん)
- 30日 第28回阿久比町みんなの菊花展(～11月4日)

11月

- 2日 幼保小中一貫教育実践発表会
- 3日 阿久比町文化の日式典、文化協会式展
- 3日 第56回文化祭(～4日)
- 3日 第17回読書感想画・文コンクール表彰式
- 4日 第20回健康まつり
- 17日 第30回産業まつり(～18日)
- 25日 第12回阿久比町福祉のつどい

12月

- 1日 愛知万博メモリアル第2回愛知県市町村対抗駅伝競走大会阿久比町チーム第15位
- 8日 人権教育推進事業講演会(桂三扇さん)

1年間を振り返る

2007年ま

1月

- 5日 第12回書き初め大会
- 7日 消防出初め式
- 8日 成人式
- 28日 第29回健康づくりマラソン大会
- 31日 第1回児童会サミット

2月

- 27日 総合型地域スポーツクラブ説明会（元NHKアナウンサー杉山邦博さん講演）

3月

- 6日 英比小学校屋内運動場完成
- 6日 宮津特定土地区画整理地区内に「さるこ公園」完成
- 10日 阿久比スポーツ村で第11回阿久比近郊リレーカーニバル
- 11日 町消防団観閲式

4月

- 1日 パブリックコメントに関する要綱を施行
- 1日 子ども福祉医療費助成制度で中学校卒業まで入院医療費を助成
- 1日 町消防団入退団式
- 3日 ソロモン諸島沖地震災害義援金箱を町内の各所に設置
- 22日 町議会議員一般選挙
- 24日 ほたるの幼虫観察会（～25日）
- 29日 春だ！れんげだ！農業まつり（第14回農業まつり）

5月

- 19日 生涯学習フェスティバル2007（第35回文協まつり）（～20日）
- 23日 阿久比スポーツ村で町小学校陸上競技大会
- 27日 ゴミゼロ運動
- 28日 第19回ほたるサミット北九州に参加
- 31日 ソロモン諸島沖地震災害義援金100万円をソロモン諸島国へ送金

6月

- 3日 梅まつり
- 3日 花かつみ園一般公開（～17日）
- 20日 ホタル生息分布調査（～7月6日）
- 22日 ほたる観察会（～23日）
- 24日 第30回阿久比町消防団消防操法大会
- 26日 阿久比町安全安心町民大会



阿久比町成人式
1月8日



第1回児童会サミット
1月31日



英比小学校屋内運動場が完成
3月6日



春だ！れんげだ！農業まつり
4月29日



ソロモン諸島国へ義援金
100万円を送金
5月31日



花かつみ園一般公開
6月3日～17日

20歳の若者が思うこと

一月十四日に成人式が行われます。今年町内で二百八十八人の皆さんが対象です。
二十歳になった若者たちは「新成人の集い」を自分たちで企画し、盛り上げようと、十一月から実行委員会を立ち上げました。実行委員のメンバー二十五人は学校や仕事の終

わつた後に中央公民館に集まり、式典の打ち合わせやアトラクションの準備を進めています。
そこで、実行委員のメンバーに大人への第一歩を踏み出す二十歳の代表として、成人を迎えて思うことや考えることを聞いてみました。



新成人の集い実行委員会のメンバー

「二十歳になって思うことは、自分の行動に対して責任を持ち、周りで悪いことをしている人を見かけたら止められるような大人になりたい。」

「学生なので、親に頼ってばかりで、まだ大人の実感がありません。」

「思ってた以上に子どもで、大人になりきれっていません。」

「親に買ってもらった晴れ着に負けない、心の美しい大人の女性になりたい。」

「時間を見つけてボランティア活動に参加したい。」

「親元を離れて自立したいと思う。」

「決められたルールはしっかりと守りたい。」

「選挙権が与えられたので、選挙には絶対に行きます。」

「お酒を飲みながら、友達のことや恋愛の話ができるようになりました。大人の仲間入りができたような気がします。」

「阿久比町について思うことは、ずっと元気な田舎の町であってほしい。」

「ホタルの住みよい環境を守ってほしい。」

「暮らしやすい町です。」

「女性は結婚してもふるさと阿久比を忘れないでほしい。」

「一年に一回は大きなイベントや祭りを盛大にやってほしい。」

「阿久比に生まれてよかったです。阿久比町大好き。」

「ほかの市町と合併せずに、阿久比町独自の住みやすいまちづくりをしてもらいたい。」

「山などが削られて、通っていた学校の周りの景色が変わっていくのはさみしい。」

「お年寄りや体の不自由な人が住みやすい町にしてもらいたい。」

「下水道を町全体に引けるように考えてもらいたい。」

「社会に対して思うことは、政治家や会社のトップに立つ人の言動には、うそが多い。うそのない社会であってほしい。」

「年金の制度はこのままでいいの不安です。」

「税金を正しく使ってもらいたい。」



20年を振り返るスライド作りをする実行委員

― 将来の夢は。

「空港も近くにあるので、世界を飛び回って活躍できるようなカメフラムンになりたい」。

「地元で庭師としてまじめに働き、職人の腕を磨いてみんなに好かれたい」。

「学校の先生になりたいです。理想は金八先生です。生徒を思いやる先生を目指したい」。

「結婚もしました。子どももできました。これからは幸せな家庭を築きたい」。

「現在学校で法律の勉強をしているので、困っている人を助けてあげるときの弁護士になりたい」。

「看護師を目指して勉強しています。絶対に優しい白衣の天使になります」。

「宝くじを当てて、大金持ちになりたい」。

「就職口を見つけて平凡なサラリーマンを目指します」。

「将来のことはまだ何も考えていません。これから考えます」。

「子どもたちを癒せるカウンセラーになりたい」。

成人式の準備を進める作業の合間に質問をしました。将来の夢を語るときの若者たちの目はとても輝いていました。新成人に幸あれ。



新成人の集い実行委員長

知嶋裕哉さんに聞きました

当日に向けての意気込みは

「成人式は大人になるためのスタートラインだと思います。大人としての自覚を持って、実行委員全員で力を合わせて一生の思い出となるよう楽しい集いにしたいです」。

新成人の生れた年

今年の成人式対象者は、1987年4月2日から1988年4月1日までに生まれた方です。20年前はどんな年だったでしょうか。

社会ニュース

- 国鉄民営化（4月1日）
- 朝日新聞社襲撃事件発生（5月3日）
- プロ野球広島東洋カープの衣笠祥雄選手に国民栄誉賞（6月22日）
- 大韓航空機事件発生（11月29日）
- 利根川進教授にノーベル賞（医学・生理学賞）
- 地価が異常高騰
- エイズ問題深刻化

スポーツ

- プロ野球 広島カープ衣笠祥雄選手、2,131試合連続出場の世界新記録樹立（6月13日）
- 中日ドラゴンズ近藤真一投手、公式戦初登板でノーヒット・ノーラン達成（8月9日）
- マラソン ポストンマラソンで、瀬古利彦選手が2度目の優勝（4月20日）

世相

- マドンナ来日でマドンナ旋風
- 「国民的美少女」後藤久美子こと「ゴクミ」がブームに
- 安田生命がゴッホの「ひまわり」を53億円で購入
- 週休二日制の会社が増え「花キン」が流行

流行語

「マルサ」「懲りない」「鉄人」「朝シャン(モーニング・シャンプー)」

ヒット曲

『命くれない』(瀬川瑛子)、『TANGO NOIOR』(中森明菜)、『愚か者』(近藤真彦)、『人生いろいろ』(島倉千代子)

話題の本

『サラダ記念日』(俵万智)、『ビジネスマンの父より息子への30通の手紙』(ウォード)、『マンガ]日本経済入門 1~3』(石ノ森章太郎)、『ノルウェーの森 上・下』(村上春樹)

阿久比町の20年前

7月 阿久比スポーツ村野球場オープン
11月 町制35周年記念式典を開催
世帯数6,381 人口総数23,697(昭和63年1月1日現在)
平成19年1月1日現在では、世帯数8,204 人口総数25,003

安全で住みよい

まぢづくり

ニュース
防災交通課
☎(48)111
(内208)

防災への意識改革 ⑦

地震に備えるために

「地震が来たらもう仕方ない...」と考えていませんか。確かに地震は避けることができません。しかし、事前の備えをしつかり準備しておけば、あなたとあなたの家族の命が助かる可能性は確実に高まります。

「家庭の防災対策」といつても何から始めたらいいかわからないと困惑し、手付かず状態の家庭が多いのではないのでしょうか。防災の備えに完璧はありませんが、できることから行いましょう。

最低限やっておきたい 事前の備え

家具の転倒防止

休日や夜間を含めれば、生活する時間が最も長いのが自宅となります。家族の生活の場である家と家具が、凶器にならないようにしましょう。

テレビ

阪神大震災で三メートルも飛んだ

例もあります。止め金具用の穴を利用して固定します。花瓶などが倒れると、発火、爆発する可能性もあるので、上には置かない。

ピアノ

多くの被害は転倒でなく「移動」であったので、移動防止を考える。

冷蔵庫

背面にある運搬用の取っ手を利用して転倒防止ベルトを使って固定する。

照明器具

寝室だけでもつり下げタイプから直接取り付けるタイプに変える。

食器棚・本棚・たんす

L字金具で固定。重い物は下段に隙間無く収納。ガラスに飛散防止フィルムを張る。警戒宣言発令時や余震が続くときには、下段の引き出しを少し開けておくと倒れにくい。

家屋の耐震診断・耐震改修

県が実施した東南海地震の被害予測では、阿久比町のほぼ全域で震度6弱が予想されます。

耐震性の低い家では財産を失うだけでなく、家族の命までも失うこと

NTT 災害用伝言ダイヤル

171のかけ方

安否の確認などの連絡に家族間や知人などの連絡に活用できます。

利用にあたっての事前契約などは一切不要です。

大規模な災害が発生した時にはNTTの災害用伝言ダイヤルサービスが稼働します。家族や友人など被災した場合の安否の確認や連絡などに活用できます。

災害用伝言ダイヤルサービスの開始はテレビ・ラジオなどで通知されます。

伝言の録音方法

市外局番からダイヤルしてください。

171→1→(0000)00-0000→伝言を入れる
ガイダンスが流れます 被災地の方はご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を (30秒以内)

伝言の再生方法

市外局番からダイヤルしてください。

171→2→(0000)00-0000→伝言を聞く
ガイダンスが流れます 被災地の方はご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の方の電話番号を

になります。あなたの住まいが地震に対してどの程度の強さがあるか耐震診断を受けましょう。

避難場所や安否確認の家族間での約束

電話が集中すれば、離ればなれとなった家族間の連絡は取りづらくなります。家族間で集合場所を決めておきましょう。

NTTの「災害用伝言ダイヤル171」の利用方法を習得しておくことが大切です。毎月一日に体験利用ができます。

非常持出袋、備蓄品の用意
三つのケースに分けてそろえることを勧めます。

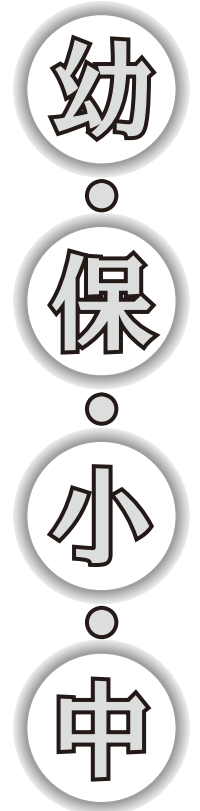
枕元の袋

- ・ 懐中電灯・赤色灯付きホイッスル(下敷きになって動けないときに使用)
- ・ 厚底スリッパ(ガラスなどが散乱した屋内を移動するために使用)
- ・ 持ち出しやすい場所にリュックで用意
 - 高カロリー食、飲料水、雨具、携帯ラジオ、懐中電灯、軍手、万能ナイフ、マグカップ、ばんそうこう、タオル、せつけん、ラップ、ポリ袋
 - 筆記具、ノートなど
 - 車のトランクや屋外の物置などに衣装ケースなどに入れて用意
 - 食料、飲料水、新聞紙、ティッシュペーパー、カセットコンロ、食器類
 - テント、寝袋など

家庭、園・学校が ともに育ち合うための手引き

＝ 全国へ発信 ＝

一貫教育プロジェクト



生活習慣・学習習慣・食育研究部会では、6歳から15歳までのそれぞれの年齢の目指す姿の設定とその姿を実現するための家庭、園・学校からの働きかけを「家庭、園・学校がともに育ち合うための手引き」としてまとめました。12月に小中学校で行われた保護者会で各家庭に配布しました。今回はその中から、小学1年生（7歳）の部分を紹介し、家庭教育の参考にしてください。

目指す子どもの姿と働きかけ 小学校1年生（7歳）

生活習慣 基本的な生活習慣や集団でのルールやマナーを身に付けている児童

明るく元気にあいさつをする。
整理整頓・後片付けをする。
きまりを守る。
安全に気をつけて生活する。



学習習慣 授業に集中する児童

授業中、先生の話さきちゃんと聞く。
机に向かって学習する。
ノートの文字をていねいに書く。
宿題をする。
自分の伝えたいことを素直に話す。
家の人と一緒に翌日の用具を準備する。
本に興味をもつ。



食育 一日3食食べて、生活リズムを整える児童

一日3食食べる。
食品の名前が分かる。
よくかんで食べる。
食事のマナー（手洗い・あいさつ）や配膳の仕方、片付け方を身に付ける。
食事作りにかかわる人に感謝の気持ちをもつ。



家庭からの働きかけ

子どもと一緒に保護者自身が積極的にあいさつをする。
お手伝いの中に、整理整頓・後片付けを組み入れ、自然にできるようにする。

家庭でのきまりを一緒に決め、守っていこうとする。
学校からの子どもへの安全教育などに関心をもち、おたよりなどの情報提供を見逃さないようにする。

学校で、どのような学習をしたか聞いてみる。
場所を決めて学習させる。

ノートを見てほめる。
一緒に宿題をする。
子どもの顔を見て話を聞く。
一緒に翌日の用具を準備する。
本の読み聞かせをする。



子どもが空腹や食欲を感じ、一日3食しっかり食べることができるよう食生活のリズムを整える。
おやつは子どもの活動量に合わせて用意する。
買い物・手伝い・食事の場から食べ物のことを話題にする。
家族と一緒に会食し、食卓を楽しい場とする。
家族と一緒に会食し、マナーや食べ方の手本を示す。
できる手伝いを話し合っ決めて、継続させる。

学校からの働きかけ

先生から児童へ、また先生同士のあいさつをしっかり行い、自ら手本となる行動を取る。
集団生活での整理整頓・後片付けがいかに重要であることを知らせる。
学校のきまりなどを保護者にも周知し、家庭での協力を促す。
交通安全・不審者などへの対処を保護者にも周知し、情報の提供に心掛けると同時に命の大切さを知らせる。

集中力が継続するよう、授業を工夫する。
学習のルールを指導する。
文字をていねいに書くよう指導する。
宿題の点検をこまめにする。
話しやすい雰囲気をつくる。
連絡帳をきちんと書かせ、点検をする。
本の読み聞かせをする。



給食で食べる食品を話題にする。
給食の配膳方法、マナー、手洗い、あいさつをクラスで共通理解させ、繰り返し指導する。
自分の仕事が最後までできるように支援する。
体位に応じた配食を心掛ける。
残さず食べられたときにはほめ、食べる意欲をもたせる。
給食は多くの人が協力してつくっていることを知らせる。

地域福祉の担い手

民生委員・児童委員を紹介

地域で生活上の問題、家族の問題、高齢者福祉、児童福祉などの相談や助言をもらうため、十二月一日付けで再任二十五人、新任十四人の皆さんに民生委員・児童委員の委嘱を伝達しました。委員は社会奉仕の精神をもって、自主的に社会福祉の増進に努めています。各地区の委員を紹介しますので、気軽に相談をしてください。(敬称略)



〔宮津〕
岡戸 春枝
☎(48)1350



〔宮津〕
舟橋 邦夫
☎(48)1229



〔萩〕
青木 浩
☎(48)1076



〔横松〕
戸田 完
☎(48)4427



〔宮津団地〕
吉川 英治
☎(48)4003



〔宮津団地〕
梅川 圭司
☎(48)4390



〔宮津団地〕
谷川 君榮
☎(48)2104



〔宮津団地〕
今井 泰成
☎(48)7186



〔福住〕
大村 峯子
☎(48)0566



〔福住〕
大村 奉史
☎(48)0111



〔板山〕
山本 眞二
☎(48)0795



〔宮津山田〕
福本 悟
☎(48)5884



〔宮津山田〕
森谷 幸
☎(48)3415



〔白沢〕
竹内 壽子
☎(48)2345



〔白沢〕
岡戸 淳子
☎(48)6747



〔白沢台〕
永井 清子
☎(48)6584



〔高根台〕
川端 正
☎(48)7233



〔高根台〕
今吉サナエ
☎(48)2662



〔福住園高台〕
折井 義友
☎(48)2624



〔坂部〕
稲葉日出子
☎(48)0826



〔草木〕
竹之越英範
☎(48)1797



〔草木〕
都築 武弘
☎(48)2570



〔草木〕
竹内日美子
☎(48)6930



〔草木〕
竹内 清己
☎(48)0640



〔メイツ巽ヶ丘〕
塩谷 春海
☎(48)4501



〔棕岡〕
土井 秀子
☎(48)0373



〔阿久比〕
英 信哉
☎(48)0269



〔阿久比団地〕
大棟 峯子
☎(48)1924



〔卯之山〕
間瀬 亨
☎(48)2687



〔卯之山〕
稲葉 富子
☎(48)3929



〔坂部〕
竹内 弘行
☎(48)2764



〔大古根〕
山本恵美子
☎(48)0124



〔大古根〕
間瀬 泰行
☎(48)3873



〔植〕
新美 香
☎(48)3341



〔植〕
花井 繁通
☎(48)0534



〔高岡〕
石垣 捷代
☎(48)1633



〔矢口〕
新海 民正
☎(48)0554

民生委員とは
民生委員は、それぞれの担当地区で一人暮らしや寝たきりの高齢者の方などへの援護活動をはじめ、生活上のさまざまな問題を抱えている方への相談や助言を行います。民生委員は、民生委員法により厚生労働大臣が委嘱します。

児童委員とは
児童委員は、児童問題にかかわるさまざまな行政機関、児童・青少年育成者・学校関係者と協力して、地域の子どもが健やかに育つ環境づくりや子育てのための相談や助言を行います。児童委員は児童福祉法に基づき、民生委員がその職務を兼ねています。

問い合わせ先 住民福祉課社会福祉係 ☎(48)1111(内301)



〔主任児童委員〕
竹内比名子
☎(48)6539



〔主任児童委員〕
田中千代子
☎(48)8985

オアシススケッチ

～まちの話題～

保育園児「なまず号」で地震の揺れを体験



なまず号で地震の揺れを体験する宮津保育園児

12月13日宮津保育園児と保育士が、12月に車両更新した愛知県地震体験車なまず号で地震の揺れを体験しました。

園児たちが大地震発生時に落ち着いて行動が取れるようにと、町防災交通課が町内の保育園で体験会を企画しました。

園児たちは震度6弱から5弱までの揺れを20秒間体験。なまず号の揺れが始まると急いで机の下に隠れました。「立っていられなかった。でも本当の大地震はもっと怖いんだろうなあ」と感想を話していました。

電照菊の栽培技術を競う



菊育成状況などをチェックする審査員

12月5日、電照菊を栽培する農家で作る阿久比花き組合主催で「電照菊ほ場共進会」が開かれました。

共進会は菊の栽培技術や生産意欲を高めるために、毎年正月用の菊が出荷される前のこの時期に行われています。町内17カ所のほ場を回り、知多農林水産事務所農業改良普及課やあいち知多農協などの職員が花の付き具合や育成状況などを審査しました。主な受賞者は次の通りです。(敬称略)

愛知県知事賞 田中快計 阿久比町長賞 水谷 悟
阿久比町議会議長賞 池田祥徳
阿久比町農業委員長賞 竹内誠敏

阿久比町から4人の児童が表彰



表彰を受けた皆さん

12月11日、知多中部広域事務組合消防本部で少年消防クラブ防火作品表彰式が行われました。

消防本部が管内の小学校5年生と6年生を対象に、防火に関する習字とポスターの作品を募集し、阿久比町からは次の皆さんが表彰を受けました。(敬称略)

【習字の部】知多中部広域事務組合管理者賞 佐野美佳子(草木小6年) 同消防長賞 竹下優輝(草木小5年) なお、佐野さんは同作品で特選の愛知県知事賞・教育委員会賞も受賞しました。【ポスターの部】半田防火危険物安全協会会長賞 坂野千尋(草木小5年) 家田江梨(南部小6年)

桂三扇さん子育てと人権について語る



講演をする桂三扇さん

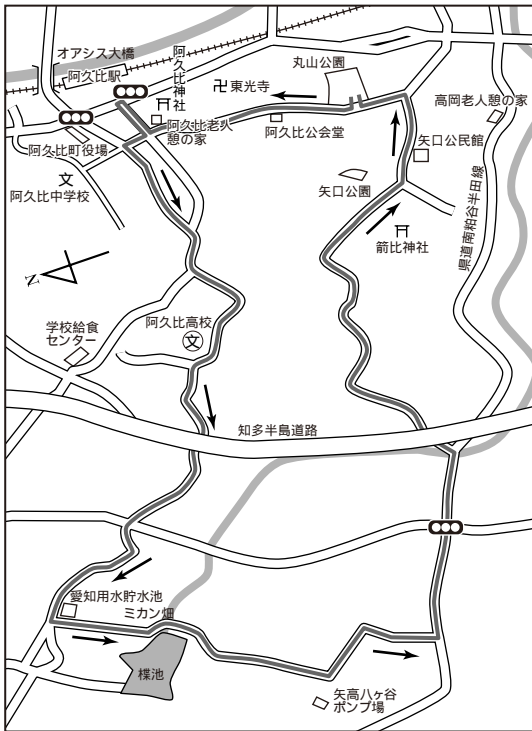
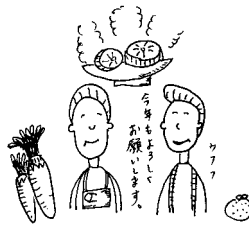
12月8日、中央公民館本館で人権教育推進事業講演会が開かれました。

講師は落語家の桂三扇さん。「子育てと人権」を演題に講演が行われました。

「夫婦で仕事をしている人は忙しいかもしれないが、地域でいろいろな活動をすることを勧めたい。子育てをする上で地域の人が助けてくれます」と語り、落語を交えた笑いあり、真剣な話しありの講演に70人の参加者は耳を傾けていました。

シリーズ

阿久比を歩く ⑥7



ミカン畑

第六チェックポイントの「樑池」は堤防から十メートルほど離れたところまで水が干上がり、ひび割れた地面が見えている。そこにたえず空に飛び立つ。「鶴でしようかねえ」「違うだろう」あつさりと友人の一言を否定し、「オレンジコースマップ」で次のチェックポイントを確認する。

あぐいぶらり旅

ふれあひマップを歩く(オレンジコース②)

オレンジコース

西の空には中部国際空港を飛び立った飛行機が見える。畑では勢いよくネギが伸び、ダイコンはよきつと土の中から首をのぞかせる。「俳句を作るときに、『大根』と言えば冬の季語でしたよね。『そうだったと思うよ。一句どう』『ああ大根 おでんが食べたい 煮物もい』(詠み人友人)、『・・・』。そうこうしているうちに、町の南部地区全域と東部、英比地区の一部に水を給水する第七チェックポイント「矢高八ヶ谷ポンプ場」を通過。そこから南部工業団地の方へと下って行く。瓦工場が見える。工場敷地にたくさんの瓦が積まれている。「空手家が頭突きで瓦を十枚も割るのはかっこいいよね。君もどう」「痛いのでそれはいやですね。豆腐の角くらいがいいですよ。」「そうだね」。

前田川を渡り、知多半島道路の下をくぐる。しばらく行くと四方に鈴なりのミカン畑が見える。「オレンジロード」を進みながら第八チェック



干上がり地面が見える樑池

ポイント「箭比神社」を目指す。神社に着く。延喜十二(九一二)年の創建といわれ歴史は古い。阿久比の植物の宝庫」と言われる森林の中に神社はある。参道は日中でも日が当たらないせいから、歩く石段に緑色のコケがむす。二人ともすべって何度かこけそうになる。

二〇〇七年最後の「ぶらり旅」なので、一年間旅を続けられたお礼と二〇〇八年のさらなる飛躍(勝手に二人で活躍したと思っている)を本殿の前で願い、神社を後にする。

最後のチェックポイント「矢口公民館」を通り、ゴール地点の丸山公園に戻り二〇〇七年のぶらり旅を終えた。

二〇〇八年も皆さんの前に「ぶらつと」現れるかもしれません。どこかで二人の姿を見かけたら声を掛けてください。今年も張り切ってぶらり旅」に出掛けます。



あなたの健康の秘けつは

めざせ!ハッピーライフ あぐい21

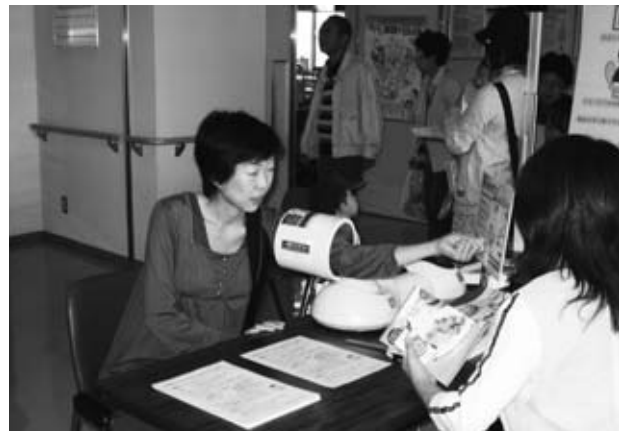
健康日本21あぐい計画

問い合わせ先 環境衛生課保健係
☎(48)1111(内311・312)

「健康寿命」という言葉を知っていますか。定義はいろいろありますが、「日常生活を自立して、元気に過ごせる期間」のことを言います。日本が世界で有数の長寿国である今、長生きすることともに、健康寿命を延ばすことが大切です。

健康寿命を延ばし、生きている限り楽しく過ごすためには、健康状態に不安を感じていなくても、健康に関心を持ち、健康づくりに取り組むことが大切です。皆さんの健康の秘けつは何でしょうか。

十一月四日に開催した健康まつりで、来場した方に「ご自身の健康の秘けつ」について短冊に書いてもらいました。その結果、皆さんが意欲的に健康づくりに取り組んでいるこ



健康まつりで健康をチェック

とが分かりました。

今回は、その一部を「めざせ!ハッピーライフあぐい21」の健康にかかわる七つの生活習慣ごとに紹介します。

栄養

- ・ 一日三食食べる。
- ・ 野菜をたくさん食べる。
- ・ バランスよく食べる。

運動

- ・ 自動車ばかりでなく、歩いたり自転車を使用したりする。
- ・ 毎日ウォーキングをする。
- ・ 外で遊ぶ。

こころ

- ・ よく笑い、よく泣く。
- ・ ストレスを解消する。
- ・ 早寝、早起き、十分な睡眠。

たばこ

- ・ たばこを吸わない。

アルコール

- ・ 量はほどほどに、楽しく飲む。
- ・ 飲み過ぎず、飲まない日を設ける。

歯

- ・ 歯みがきをする。
- ・ 定期的な歯の検診を受ける。

生活習慣病

- ・ 毎年検診を受け、健康チェック。

- ・ よくかんで食べる。
- ・ 早寝、早起き。

多くの皆さんが健康の秘けつを答えてくれました。参考にして健康寿命を延ばし、楽しく、元気に生活できるように健康づくりに取り組んでください。

保健センターが実施する「健康なんでも相談日」の利用を

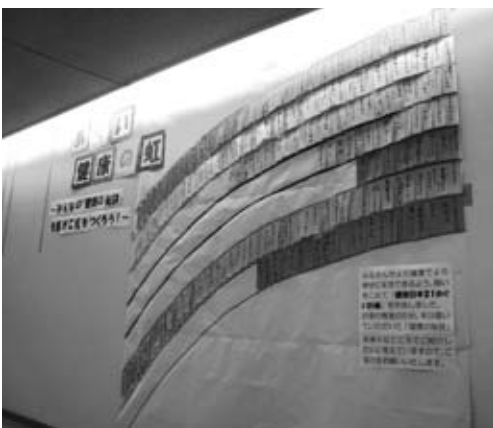
町保健師が健康相談を行っています。予約の必要はありません。気軽に利用してください。

日時

毎週金曜日(祝日・年末年始を除く)午前九時～午前十一時、午後一時～午後三時

検診などで実施しない場合もありますので、詳細は広報あぐい十五日号の保健ガイドをご覧ください。

場所 阿久比町保健センター



健康の秘けつを書いてもらった短冊で作った「健康の虹」

みんなの童話

昼下がりひるさの初夢はつゆめ

冬とは思えない、暖かい元旦の昼下がりでした。

「七福神の絵を、まくらの下にしておいて寝るといい初夢をみるぞ」

じいちゃんから聞いた良太は、新聞の絵をまねてやっとかきあげました。これでいい夢が見れるぞと大満足でベランダに出ました。

あれえ、庭の生けがきの前をひよこ、ひよこつと、黒いハットにマントの男が、バスケットをかかえて通りました。



今では見かけなくなつた格好に、ちよつと興味がわいて、後ろすがたを見つめました。

男は、ゆらゆらゆれるかげを引きずつて歩いていきます。そのかげがなにか不気味な、は虫類がはつて行くようにみえました。

男は、30メートルほど先の電話ボックスの前で立ち止まりました。電話でもかけるのかな、でもちがいました。きよるきよる、辺りを見回すとしゃがみこみました。

どうした？ 背中しか見えませんが、なにかしているようでしたが、しばらくして立ち上がると、また周りをうろつ、うろつと見回して歩き出しました。

あれ、ボックスの前にバスケットがあります。忘れてつたんだ、でも男は気がつかないのか、街路樹のかげに消えて行きました。

思い出して引き返してくるかな、

でも現れませんでした。知つて置いていつたんだ、そう思つた時、

カチ、カチ、カチ、カチ・・・時をきざむ時計の音です。電話ボックスの方から聞こえてきます。ひよつとしたら・・・おそろしい予感がしました。

早く、だれかに知らせなくちゃ、でも声が出ません。体も、金しぱりされたように動きません。

その時、男の消えた街路樹の間から、女の子と手をつないだ親子が出て来ました。

あぶない、にげるんだ！でもふたりには聞こえません。ボックスに近づいて来ます。カチ、カチ、カチ、カチ、時計の音が止まりました。

ドカーン！ ばく発音が耳をつんざきました。電話ボックスがふつ飛び、街路樹がたおれ、黒煙が空をおおい、なにも見えなくなりました。

良太はつぶせたまま、身動きもできませんでした。どれだけたつたでしょうか、

ピーポー ピーポー 救急車の警報です。

つぶせていた良太は顔をあげました。まっ黒におおつていた煙はいつか消えていきました。

止まるはずの救急車は通り過ぎて行きました。

ふつ飛んだはずの電話ボックスは昼下がりひるさの太陽に映えて立っていました。

たおれたはずの街路樹は、もとのままのすがたで、新春の風に葉をゆらせていました。

「かわいい子ねこ。ねえ、ママ」 「そうね。だれがすていつたんでしよう。かわいそうに」

生けがきの前を、バスケットをかかえた女の子とお母さんが、通つて行きました。

「は、は、はっは、良太の初夢は白昼夢だったか」 話を聞いたじいちゃんは、そう言つてわらいました。

童話作法講座 しろやまの会
講師 寺澤 正美
さし絵 いわせ しんじ

公民館
だより

自然の宝物で工作をしよう

折り鶴コーナー



日にち 平成19年11月24日(土)
場所 阿久比中学校ほか

阿久比町の3つのクラブ(キッズアートクラブ・タイボキッズクラブ・少年少女発明クラブ)による交流会「自然の宝物で工作をしよう」を開催し、阿久比神社や阿久比中学校周辺で木の実や小枝などを集めて思い思いの作品を作りました。

自然にあるもので楽しい作品が出来上がり、子どもたちの顔もいきいきと輝いていました。

これからも自然を大切にすることをもち続けてください。



日にち 平成19年11月3日(土)~
場所 中央公民館ロビー

広島平和体験事業に参加した阿久比中学1年生の発案で、折り鶴を折って平和と命の尊さを考えてもらおうと、阿久比町文化祭から中央公民館本館ロビーに「折り鶴コーナー」を設けました。

これまでに約5,000羽の折り鶴が集まりました。ありがとうございます。皆さんの思いは来年の中学1年生が千羽鶴にして広島へ届けます。(今後も「折り鶴コーナー」は続けていきます。)

阿久比町の町章を知っていますか。町章は町のシンボルマークです。阿久比町では昭和四十三年に町制十五周年を記念して、町民の皆さんから公募して、選考委員会が決定したものです。

この町章は阿久比町の「あ」の字を图案化したもので、大小二つの丸は「平和」と「文化」を愛する町の姿を表しています。また、中央の軸は「町の発展」と「向上」を象徴しています。

昭和四十三年の世相を振り返ってみると、阿久比町では二月に草木小



町章

(昭和43年10月1日制定)

「町章」のはなし

学校鉄筋校舎が完成し、七月には宮津団地造成工事が始まりました。国内では十月に川端康成がノーベル文学賞を受賞し、十二月には東京都府中市で三億円強奪事件が発生しています。

町章を制定した昭和四十三年から四十年経過し、平成二十年は町制十五周年の記念の年に当たります。町のマスコットキャラクター「アグビー」とともに、町の行事で見かけたときにはいわれを思い出してみてください。

阿久比町 マスコットキャラクター



アグビー

子どもに伝えたい
あぐいのむかし

17

お知らせ

1月10日は110番の日!!

～110番 地域を守るホットライン～

110番は緊急通報のための専用電話です

事件解決のキーワードは、「すばい通報」にあります。次のようなときは、迷わず、落ち着いて、すぐに110番をしてください。



- 殺人・強盗などの被害に遭い、目撃した。
- ドロボウに入れられ、ドロボウが逃げるのを目撃した。
- ひったくり被害に遭い、ひったくりを目撃した。
- 見かけない人が、家の中をのぞいている。
- 手配犯人によく似た人を見かけた。
- ひき逃げ事故に遭い、ひき逃げ事故を目撃した。



～知ってますか?警察相談 #9110～

緊急性のない困りごと相談などには、警察相談専用電話を利用してください。

「9110」のかけ方は

家庭の電話（プッシュ回線のみ）や公衆電話、携帯電話、PHSで「#9110」をプッシュすれば、愛知県警本部の住民コーナー（ただし、愛知県内で発信の場合）につながります。

ダイヤル回線と一部のIP電話からは#9110につながりません。

その場合は(052)953-9110

問い合わせ先 半田警察署 (21)0110

高齢者医療制度の見直しについて

1. 70歳～74歳の方（注1）の窓口負担

平成20年4月から平成21年3月までの一年間、窓口負担が1割に据え置かれます。

（注1）すでに3割負担の方、後期高齢者医療制度の対象となる一定の障害認定を受けた方は除きます。

（注2）昨年の制度改正では、70歳から74歳の方の窓口負担は平成20年4月から2割負担に見直されることとされていたものを据え置きます。

問い合わせ先 保険課国保係 ☎(48)1111(内214)

2. 後期高齢者医療制度における75歳以上の被扶養者の保険料

平成20年4月から9月までの6カ月は無料となり、平成20年10月から平成21年3月までの6カ月間は人数割保険料額（被保険者均等割）を9割軽減した額となります。

対象者

75歳以上の方（注1）で後期高齢者医療の被保険者になる日の前日（平成20年3月31日または75歳の誕生日の前日）に被用者保険（注2）の被扶養者となっている方。

（注1）65歳から74歳で一定の障害認定を受けた方を含みます。

（注2）政府管掌健康保険、企業の健康保険、公務員の共済組合などで、国民健康保険は該当しません。

（注3）昨年の制度改正では、被用者保険の被扶養者の方は後期高齢者医療制度の被保険者となった日の属する月から2年間、被保険者均等割を5割軽減することとされていますが、今回の措置はそれに加えて行います。

問い合わせ先 保険課医療年金係 ☎(48)1111(内257)

学校給食用物資の納入業者を募集

平成二十年度阿久比町学校給食用購入物資納入業者の指定申請を受け付けます。

希望の方は学校給食センターまで申請書を提出してください。

受付期間 一月四日(金)～三十一日(木)

申請書は学校給食センターにあります。

申請・問い合わせ先 学校給食センター ☎(48)5111

愛知県立高浜高等技術専門学校 四月生を募集

募集科名および定員

電気工学科 二十人、ホーム設備

ライン科 三十人、住宅インテリア

ア科 三十人、住宅エクステリア

科 三十人

訓練期間

電気工学科 四月九日から一年間

その他の科 同日から六カ月間

募集期間 一月八日(火)～二月十五日(金)

応募資格

転職しようとする方で、中学校を卒業した方またはこれと同等以上の学力を有すると認められる方。

なお、電気工学科は中学校卒業見込者および若年未就職の方（おおむね三十歳未満）

説明見学会 第一回 一月三十日

（水）、第二回 二月十三日（水）、

各回とも午後一時半開始

入校選考 三月四日（火） 適性試験と面接

訓練経費など

授業料、実習用教材費は無料ですが、一部負担金が必要です。

問い合わせ先 高浜高等技術専門学校 ☎0566(53)0031 半

田公共職業安定所 ☎(21)0002

3

イチゴ狩り&バーベキューの参加者を募集

知多4Hクラブ連絡協議会主催でイチゴ狩りとバーベキューを開催します。

知多4Hクラブは知多地域の青年

農業者の集まりで、各種イベントや

勉強会を行っています。今回の企画

は農業のPRを兼ねた女性との交流会

です。

日時 二月十日（日） 午前十時

～午後三時

場所

いちご狩り 市野園芸（半田市）

バーベキュー ファーマーズマー

ケット・プリオ（半田市）

参加費 千円

参加資格 十八歳以上の独身女性

定員 二十人（先着順）

申込期限 一月十五日（火）

申し込み・問い合わせ先

知多農林水産事務所農業改良普及課

☎(21)8111(内283)

お知らせ

「道州制セミナーin尾張」の参加者を募集

道州制について理解を深め、地方から見た望ましい同州制の姿について考えるセミナーを開催します。

日時 二月八日(金)午後一時半～午後四時

場所 文化フォーラム春日井 (視聴覚ホール)

内容 道州制についての後援会講師 昇秀樹名城大学教授、稲沢克祐関西学院大学教授

定員 百七十人(先着順)

入場料 無料
申し込み・問い合わせ先

愛知県総務部総務課
☎052(954)6027

電子メール
somubu_somu@pref.aichi.jp

二トサポーター研修を開催

半田市では愛知県との共催で、二トサポーター研修を次のとおり開催します。

日時 二月六日(水)
午後二時～午後四時

会場 半田市福祉文化会館(雁宿ホール)

対象者
二ト支援に関心のある方

講師 杉浦陽之助氏(特定非常
利活動法人ICDS塾長)

受講料 無料

定員 五十人(申込先着順)
申し込み・問い合わせ先 半田市
商工観光課 ☎(21)3111
電子メール shoukou@city.nandajp

「障がいを持つ人の暮らし」についての講演会を開催

精神障害者社会復帰促進(地域生活支援)強化事業(歩かれへんけど歩いてる)で次のとおり講演会を開催します。

日時 一月十九日(土)午後二時～午後四時

場所 武豊町立中央公民館

講師 牧口ニさん(グラフィックデザイナー・NHK教育「きらくといきる」にレギュラー出演)

参加費 無料
申し込み・問い合わせ先

相談支援事業センター(障がい者総合支援センター内)
☎0562(39)2773

創作イベント「からふるあ」とを開催

地域活動支援センターあんどでは、障害のある方が参加できる創作活動のイベントを、アトリエAndante(あんだんて)との共同企画で開催しています。

今回は、「書初め・描初め」です。真っ白な紙に二〇〇八年の抱負や目標、好きな言葉・文字や絵を黒と白のシンプルな美しさで表してみませんか。絵を描きたい人も募集します。

日時 一月十九日(土)午前十時～正午

場所 障がい者総合支援センター(元浜事業所 東海市元浜町10)

対象者 身体障害、知的障害、精神障害のある方および障害のある児童

参加費 四百円

定員 十人(先着順)

申込期間 一月八日(火)～一月十七日(木)

申し込み・問い合わせ先
障がい者総合支援センター(緒川事業所) ☎0562(31)7178

電子メール
shien@vanilla.ocn.ne.jp

障害者向けパソコン入門講座を開催

精神または知的、身体に障害(肢体不自由)がある方で、パソコンに興味のある方を対象にした初歩的な技術獲得のための講座です。

日時・場所

日にち	時間	場所
1月22日(火)	午後2時～午後4時	障がい者総合支援センター(元浜事業所)
1月25日(金)	午後2時～午後4時	
1月26日(土)	午後2時～午後4時	
1月29日(火)	午後2時～午後4時	
2月1日(金)	午後2時～午後4時	
2月2日(土)	午後2時～午後4時	

内容 パソコンの基本操作エクセル、ワードの基本操作、インターネットの基本操作、その他
申込期間 一月四日(金)～十七日(木)

定員 八人(先着順)

参加費 無料(材料費は実費となります)

後援 東海市、知多市、東浦町、阿久比町

申し込み・問い合わせ先
障がい者総合支援センター(元浜事業所) ☎0562(39)2773

平成二十年住宅・土地統計調査の標語(キャッチコピー)を募集

応募方法

応募先に作品、氏名、性別、年齢、住所、電話番号、職業(小・中・高校生は学年)を書いて応募してください。(応募は一人一点とし、未発表で自作のものに限ります。作品の返却はしません。)

応募締め切り 二月十一日(月)
当日必着

応募・問い合わせ先 総務省統計局国勢統計課住宅・土地調査広報担当 ☎03(5273)1155

T162 8668 東京都新宿区若松町19

電子メール
housing_land@stat.go.jp

HP <http://www.stat.go.jp/>
data/jyutaku/2008/hyogo.htm

軽自動車の名義変更と廃車の届け出しは早めに

軽自動車検査協会愛知県主管事務所では、軽自動車税申告時の三月になると名義変更や廃車の届け出が集中し窓口が混雑します。届け出しは三月中旬までに済ませてください。

問い合わせ先 軽自動車検査協会
愛知主管事務所 ☎052(833)3551 テレホンサービス
☎052(833)4343
HP <http://www.keikenkyo.or.jp>

義援金ありがとうございます

災害義援金にご協力ありがとうございます。役場はじめ町内八カ所が集まりました義援金(十一月三十日分まで)は左表のとおりです。

能登半島地震義援金、新潟県中越沖地震義援金募集は、引き続き実施していただきますので協力をお願いします。

義援金の名称	累計金額	募集期間
平成19年能登半島地震義援金	168,545円	H19.3.27~ H20.3.31
平成19年新潟県中越沖地震義援金	61,533円	H19.7.17~ H20.1.16
宮崎県台風5号被害義援金	1,825円	募集期間終了
秋田県大雨災害義援金	916円	募集期間終了

問い合わせ先 住民福祉課
☎(48)1111(内301)

普通救命講習を開催

救命のための応急手当やAED(自動体外式除細動器)の使い方の講習を受けてみませんか。

AEDとは、けいれんした心臓に電気ショックを与えるものです。日時・場所・定員

- ・二月九日(土)午後一時半~午後四時半 半田消防署(定員三十人)
- ・二月十六日(土)午後一時半~午後四時半 阿久比町中央公民館本館(定員二十人)

定員になり次第締め切ります。

申し込み・問い合わせ先
半田消防署 ☎(21)1492
阿久比支署 ☎(47)0119

総合型地域スポーツクラブ設立のためのスポーツ体験会に参加しませんか

申し込み・問い合わせ先 スポーツ村 ☎(49)2500

親子たいそう

日時 1月13日(日)
午後1時~
午後1時20分 受け付け
午後1時30分~
午後3時30分 実技
場所 草木小学校体育館
(上靴をご用意ください)
対象 町内在住の幼稚園児・保育園児とその保護者 先着30組
持ち物 A4サイズの紙
(新聞広告で構いません)
1メートルぐらいの長さのリボン

トータルスポーツ(親子でトランプ)

日時 1月20日(日)
午後1時~
午後1時20分 受け付け
午後1時30分~
午後3時30分 実技
場所 草木小学校体育館
体育館シューズを用意してください。
対象 阿久比町在住の小学生親子
大人だけの参加もOKです。

カポエイラ

ダンスのような、格闘技のような不思議な魅力を持ったブラジル生まれのスポーツです。
日時 1月27日(日)
午後1時~
午後1時20分 受け付け
午後1時30分~
午後3時30分 実技
場所 草木小学校体育館
対象 年齢不問どなたでも

年始公共施設の休み案内

印は平常業務 又は休み

施設名	1月			
	1日(火)	2日(水)	3日(木)	4日(金)
阿久比町役場 ☎48-1111	死亡届・出生届など戸籍の届出、火葬の利用手続きは、役場直室で受け付けます。			
保健センター ☎48-1111				
中央公民館 ☎48-1111				
町立図書館 ☎48-6231				
勤労福祉センター ☎48-6644				
ふれあいの森 ☎48-8431				
阿久比スポーツ村 ☎49-2500				
草木グラウンド ☎49-2500				
白沢グラウンド ☎49-2500				
板山グラウンド ☎49-2500				
丸山武道場 ☎48-6644				
半田斎場 ☎27-8700				

ごみ収集・し尿くみ取り

ごみ収集

問い合わせ先 環境衛生課

・1月3日(木)まで休業します。

☎(48)111(内310・317)

各地区年始燃えるごみ収集日

福住・福住園高台・阿久比団地・板山・高根台・メイツ
巽ヶ丘・白沢・白沢台・草木

収集開始日 1月5日(土) 臨時収集

横松・萩・宮津・宮津団地・宮津山田・坂部・卯之山・
阿久比・棕岡・矢口・高岡・植・大古根

収集開始日 1月4日(金)

家庭系・事業系ごみの東部知多クリーンセンターへの搬入について

搬入開始日 1月4日(金)

1月の資源ごみ・燃えないごみの収集

下記地区は、通常の収集日と異なりますので注意してください。(1月のみ)

地区名	1月の資源ごみ・燃えないごみの収集日
横松・萩・宮津団地	第2・第4木曜日
宮津・宮津山田	第3・第5木曜日
福住・福住園高台・阿久比団地	第2・第4火曜日
板山・高根台・メイツ巽ヶ丘	第3・第5火曜日
矢口・高岡・大古根	第2・第4水曜日
植	第3・第5水曜日

「阿久比町分別収集カレンダー」を確認のうえ収集日以外にはごみを絶対にださないでください。

し尿くみ取り

- ・1月3日(木)まで休業します。
- ・年始は1月4日(金)から平常日程でくみ取りをします。
- ・申し込みは、町指定のし尿くみ取り券取扱所でお早めに。

あけましておめでとうございませう

平成20年 元旦

今年も皆さんに町の楽しい話題や情報を満載して、親しみの持てる「広報あぐい」を作っていきたいと思ひます。
よろしくお祈りします。

**町制55周年を
皆さんのアイデアで
盛り上げてください!!**



今年には町制55周年の記念すべき年です。町民の皆さんと一緒にこの節目の年を祝いたいと思ひます。多くの皆さんに参加していただける記念事業を計画したいと思ひています。55周年にふさわしい記念事業のアイデアや意見をお寄せください。



問い合わせ先 企画財政課 ☎(48)1111(内204)
FAX(48)0229 電子メールkikaku@town.agui.lg.jp



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓ひます。
ホテル飛びかう、豊かな自然を守ります。
歴史と伝統を守り、教養を高めまひす。
スポーツに親しひ、健康で明るい家庭をつくりまひす。
オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくりまひす。
ボランティア活動に、すすんで参加まひす。



人口と世帯



世帯数	8,309 (16)	11月中の異動
人口	25,038人(17)	出生 25 転入 73
男	12,403人(11)	死亡 12 転出 69
女	12,635人(6)	

()は前月との増減数 平成19年12月1日現在

